

図1 平成22年10月に震度1以上を観測した地震
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

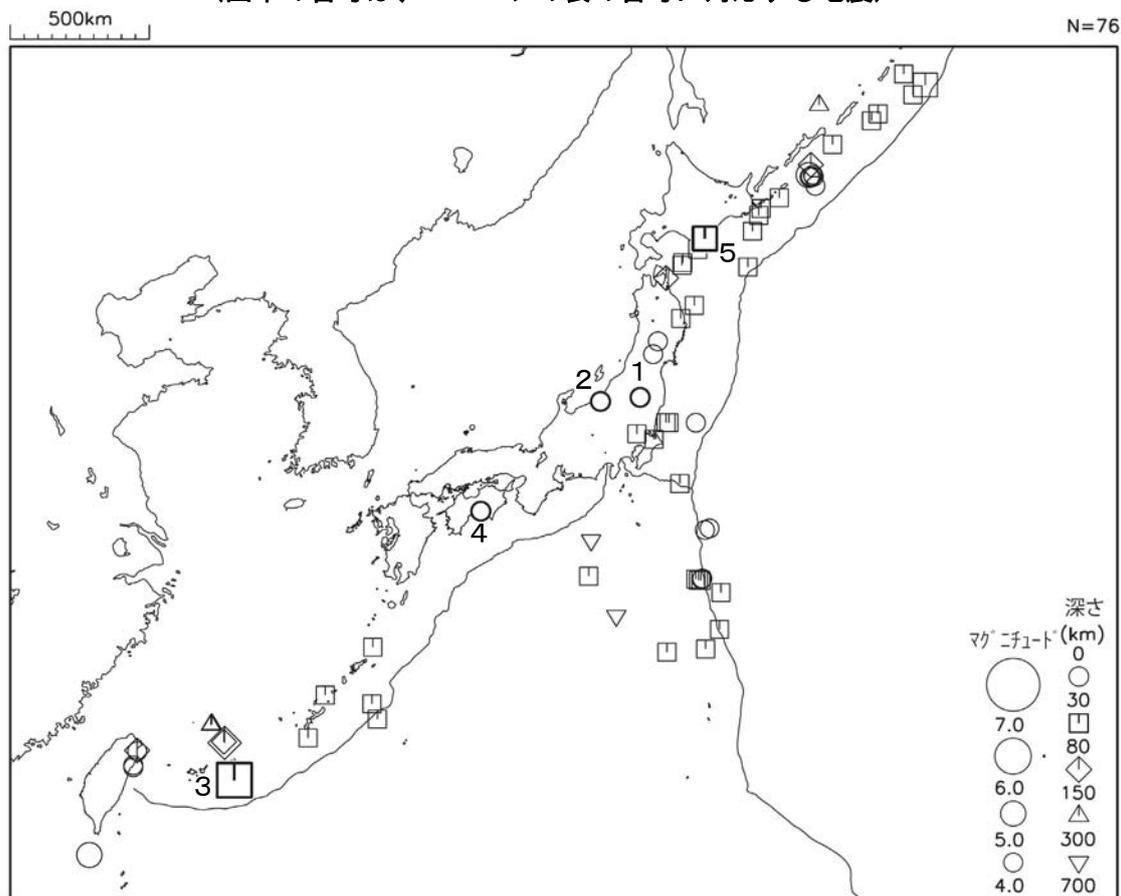


図2 平成22年10月に発生したM4.0以上の地震
(図中の番号は、2ページの表の番号に対応する地震)

総数 : 12,331

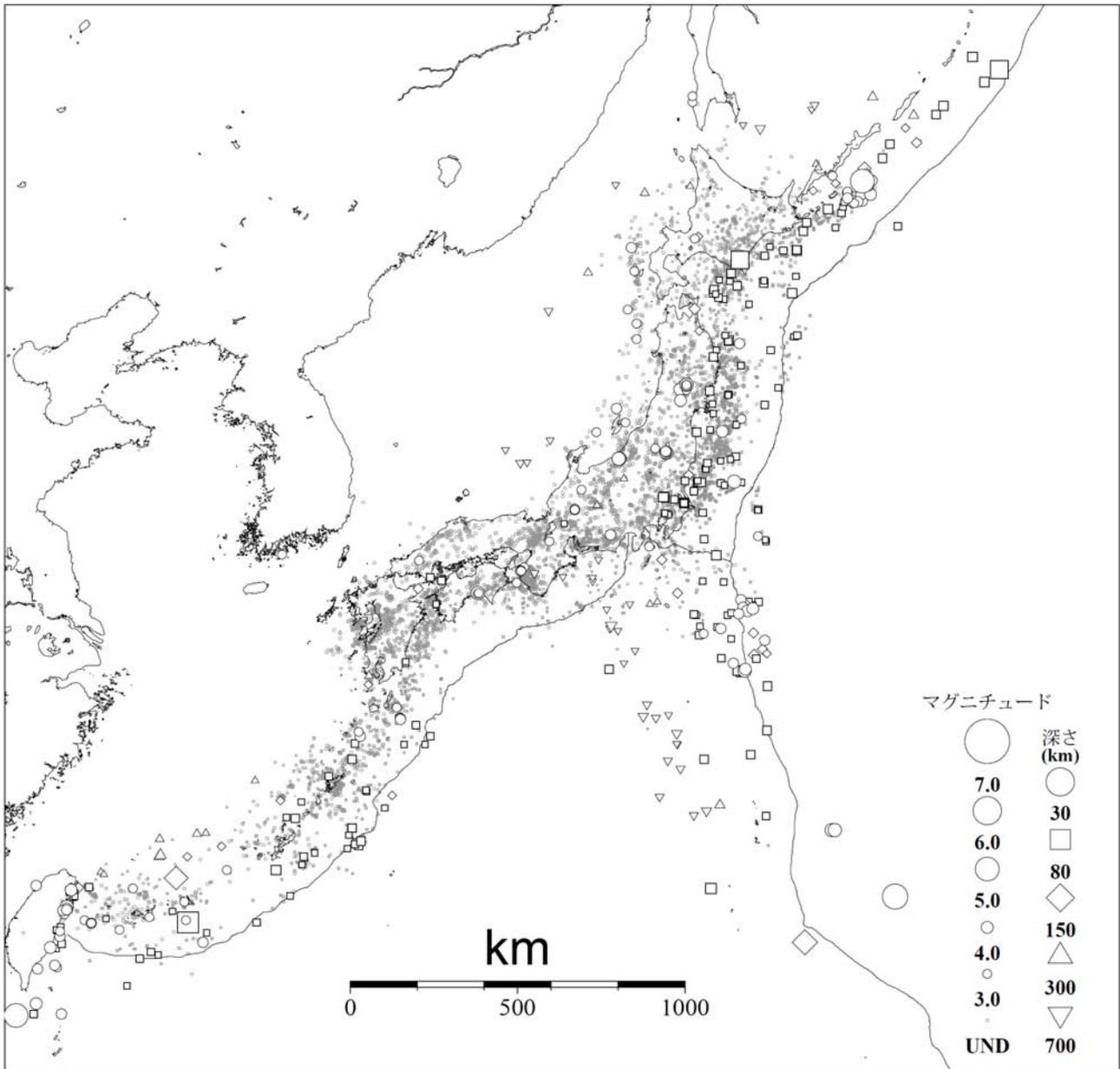


図3 気象庁が震源を決定した日本付近の平成22年10月の地震の震央分布
(M3.0以上の地震については白抜きで示す)

● 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成21年(2009年)11月～平成22年(2010年)10月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成22年(2010年)											
10月	106	36	15	6	1					164	福島県中通りの地震活動 (震度3:4回、震度2:2回、 震度1:23回) 新潟県上越地方の地震活動 (震度5弱:1回、震度4:3回、 震度3:2回、震度1:9回) 伊豆大島近海の地震活動 (震度3:1回、震度2:2回、 震度1:9回)
9月	80	30	10	3						123	福島県中通りの地震活動 (震度4:1回、震度3:4回、 震度2:4回、震度1:27回)
8月	65	24	8	1						98	
7月	72	27	7	3	1					110	23日 千葉県北東部(震度5弱)
6月	59	19	11	1	1					91	13日 福島県沖(震度5弱)
5月	65	23	4	2						94	
4月	71	23	5	2						101	
3月	69	24	8	2	1					104	14日 福島県沖(震度5弱)
2月	74	19	7	2	1					103	27日 沖縄本島近海(震度5弱)
1月	72	27	5	6						110	
平成22年計	733	252	80	28	5					1098	
平成21年(2009年)											
12月	260	84	28	7	2					381	伊豆半島東方沖の地震活動 (震度5弱:2回、震度4:4回、 震度3:17回、震度2:60回、 震度1:175回)
11月	67	30	8	1						106	
過去1年計	1060	366	116	36	7					1585	(平成21年11月～平成22年10月)

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

10月	57	33	11	5						106	長野県南部の地震活動 (震度4:1回、震度3:3回、 震度2:3回、震度1:9回)
-----	----	----	----	---	--	--	--	--	--	-----	---

注)①「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市(神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県

平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県

10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県

平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県

平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市(愛知県)

3月28日 滋賀県

7月18日 富山県、香川県、大分県

平成13(2001)年3月22日 佐賀県

5月10日 山梨県、川崎市(神奈川県)

7月19日 高知県

12月12日 福島県

平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市(宮城県)

7月29日 北海道、長崎県

平成15(2003)年3月10日 沖縄県

平成16(2004)年5月26日 防災科学技術研究所(岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、

8月9日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、

11月1日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)

平成18(2006)年3月1日 防災科学技術研究所(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、

6月20日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)

平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

● 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成21年（2009年）11月～平成22年（2010年）10月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成22年（2010年）								
10月	294	70	5	1		370	76	4日：宮古島近海（M6.4）
9月	357	100	13			470	113	
8月	326	85	8	1		420	94	10日：三陸沖（M6.3）
7月	374	61	13	1		449	75	5日：岩手県沖（M6.4）
6月	432	81	13	2		528	96	13日：福島県沖（M6.2） 18日：択捉島南東沖（M6.5）
5月	384	61	4	2		451	67	3日：鳥島近海（M6.1） 26日：南大東島近海（M6.4）
4月	288	79	5	1		373	85	26日：石垣島南方沖（M6.6）
3月	422	81	16	3		522	100	4日：台湾付近（M6.4） 14日：福島県沖（M6.7）
2月	397	74	12	3	1	487	90	6日：千島列島（M6.1） 7日：石垣島近海（M6.5） 18日：ウラジオストック付近（M6.8） 27日：沖縄本島近海（M7.2）
1月	304	64	15			383	79	
平成22年計	3578	756	104	14	1	4453	875	
平成21年（2009年）								
12月	312	71	6	2		391	79	19日：台湾付近（M6.7） 24日：日本海北部（M6.1） 伊豆半島東方沖の地震活動 （M3.0～3.9：36回、M4.0～4.9：6回、 M5.0～5.9：2回）
11月	269	55	4			328	59	
過去1年計	4159	882	114	16	1	5172	1013	（平成21年11月～平成22年10月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

10月	258	61	10	2		331	73	4日：台湾付近（M6.3） 30日：奄美大島北東沖（M6.8）
-----	-----	----	----	---	--	-----	----	------------------------------------

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。